

Dainichi

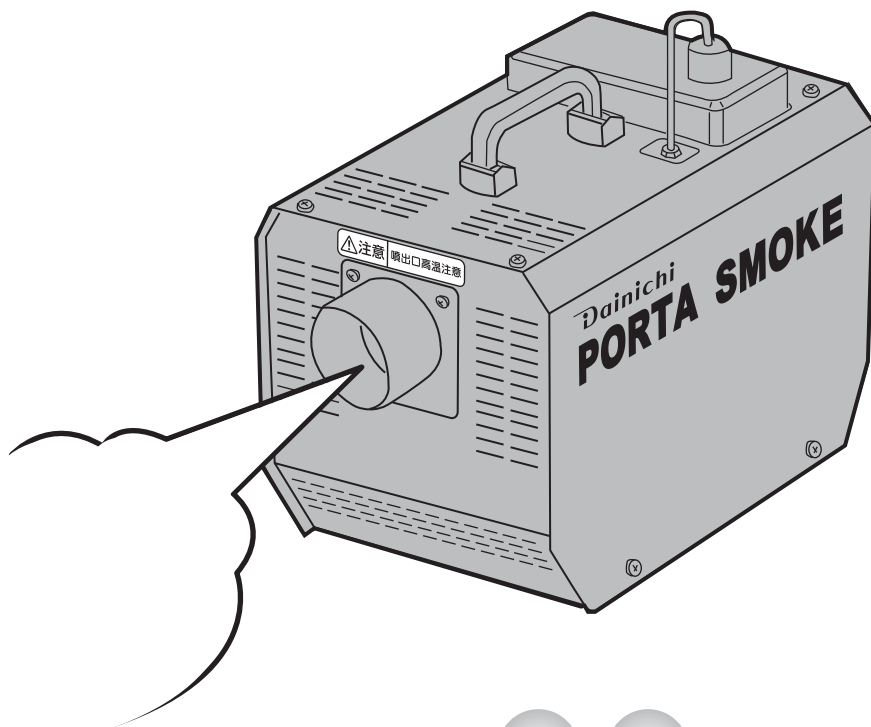
PORTA SMOKE

取扱説明書

ピー エス

PS-2006

<保証書別添付>



目次

ご使用前

安全のために必ずお守りください.....	1
各部のなまえ.....	3
使用前の準備.....	5

使用方法

運転を開始するとき.....	7
発煙量を調節するとき.....	7
運転を停止するとき.....	7

点検・その他

故障・異常の見分けかたと処置のしかた.....	8
保管(長期間使用しないとき).....	8
廃棄のしかた.....	9
仕様.....	9
部品のご注文のしかた.....	10
保証とアフターサービス.....	10

この製品は日本国内専用ですので、日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでも取り出せる場所に、保証書と共に大切に保管してください。

保証書は、「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめください。

安全のために必ずお守りください

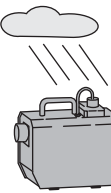
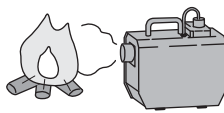
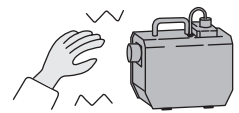
お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	--

本文中のマークは、次の意味を表します。

  	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

 注意(CAUTION)	
乱暴に取り扱わない 強い衝撃を与えたり、乱暴に取り扱わないでください。機器が損傷したり、液漏れによる故障や感電の原因になります。 	 禁止
水のかかる場所で使用しない 水をかけたり、雨や水などがかかる場所では使用しないでください。感電や故障の原因になります。 	 禁止
火気・熱源近接禁止 火気・熱源の近くではスモークを噴出しないでください。スモークは難燃性ですがスモークの成分と炎が反応して悪臭が生じるおそれがあります。 	 禁止
高温部接触禁止 スモーク噴出口と噴出直後のスモークは高温になりますので手など触れないでください。やけどのおそれがあります。 	 接触禁止
スモークを直接人にあてない 人や物にスモークを直接あてることはしないでください。やけどやシミを付けたりするおそれがあります。 <安全離隔距離> ○ 2m以上 	 禁止
過剰発煙禁止 視界が50cm以下になるまで発煙することはやめてください。非常口などの表示や足元が見えにくくなり、危険です。小さな部屋で発煙するときは、特に注意してください。 	 禁止
高い濃度のスモークを吸い込まない 吐き気・頭痛・めまいを起こすおそれがあります。特に体調の悪い方、何らかの疾患をもっている方、アレルギー体質の方は、スモークに近づかないでください。アレルギー症状などを引き起こすおそれがあります。  禁止	 禁止
スモーク液を飲まない・飲ませない 吐き気・頭痛・めまいを起こすおそれがあります。スモーク液を飲み込んだときは、速やかに吐き出し、医師の診断を受けてください。  禁止	 禁止

⚠ 注意(CAUTION)

スモークを多量に吸い込まない

スモークを多量に吸い込んで気分が悪くなったときは、新鮮な空気のある場所へ移動し、医師の診断を受けてください。



禁止

異常・故障時使用禁止

スモーク液が漏れるなど異常や故障と思われるときは使用せず処置を行なってください。[8 ページ](#) 思わぬ事故の原因になります。



禁止

スモーク液取り扱いの注意

液が目に入らないよう保護めがねを使用するなどしてください。
目に入ると炎症を起こすことがあります。また、取り扱うときは、保護手袋を使用するなど、液が直接皮膚に付かないようにしてください。
肌あれのおそれがあります。



必ず行う

電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、重い物をのせたりしないでください。また、束ねたまま使用しないでください。
電源プラグを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。



禁止

交流100V以外での使用や タコ足配線をしない

タコ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。



禁止



改造・分解禁止

改造・分解して使用しないでください。また、お客様自身による修理はしないでください。
機器の安全性を損なうため、思わぬ事故の原因になります。



分解禁止

液漏れ確認

液漏れなどないか確かめてください。周辺の機器や設備などへ影響しないように受皿などを設置して使用してください。
機器からの液漏れなどが発生すると周囲をぬらすおそれがあります。



必ず行う

発電機での使用注意

電源に発電機を使用するときは、家庭用電源(100V)と同レベルの電源供給ができる機器を使用してください。
(詳しくは、発電機メーカーに確認)してください。
機器が正常に作動せず、故障の原因になります。



必ず行う

お願い(NOTICE)

イベントなどでご使用のとき

体調の悪い方、何らかの疾患をもっている方、アレルギー体質のお客様がスモークに近づかないよう周知させてください。
アレルギー症状などを引き起こすおそれがあります。

万一のときの応急処置

◆ポータースモーク専用液

- 液が目に入ったときは、清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 液を飲み込んだときは、速やかに吐き出し、医師の診断を受けてください。
- 液が皮膚に付いたときは、多量の水で洗い流してください。

◆スモーク

- スモークを吸入して気分が悪くなったときは、新鮮な空気のある場所へ移動し、毛布などで保温し安静に保ち、医師の診断を受けてください。

各部のなまえ

外 観 図

前 面

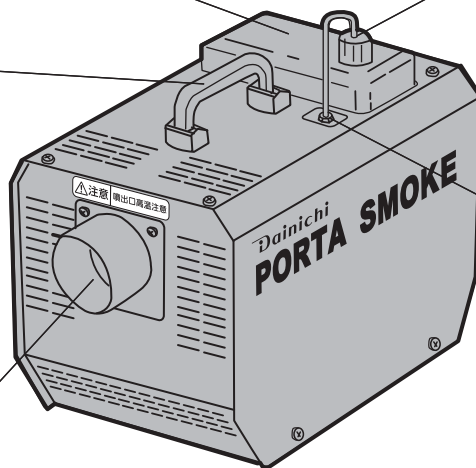
スモーク液ボトル (付属品) [5 ページ](#)

専用ボトルキャップ (付属品) [5 ページ](#) [8 ページ](#)

取っ手

スモーク液吸入口 [5 ページ](#)

 スモーク噴出口 [1 ページ](#)



背 面

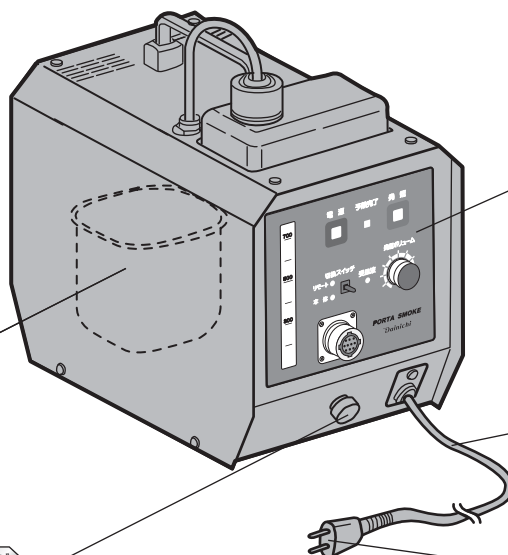
操作部 [4 ページ](#)

液受皿 [7 ページ](#) [8 ページ](#)

 電源コード

スモーク液排出口 [7 ページ](#) [8 ページ](#)

 電源プラグ [6 ページ](#)

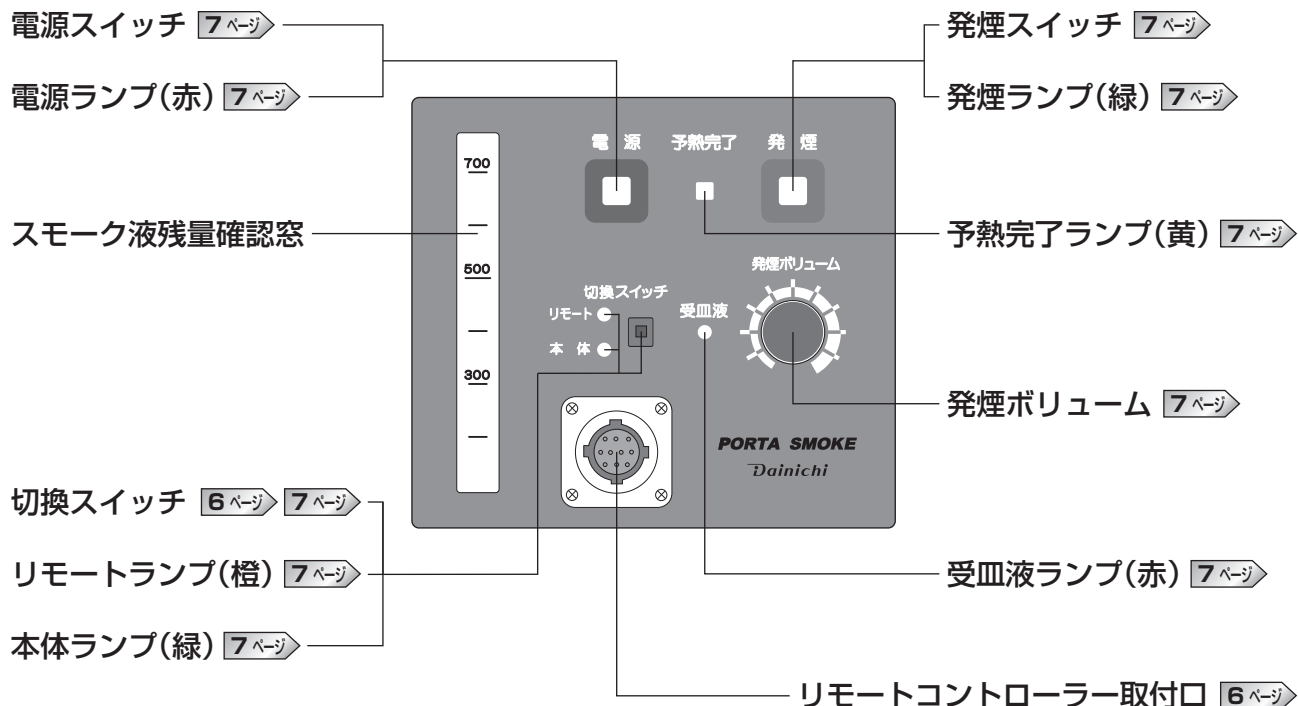


 運転中高温になる部分(ご注意ください)

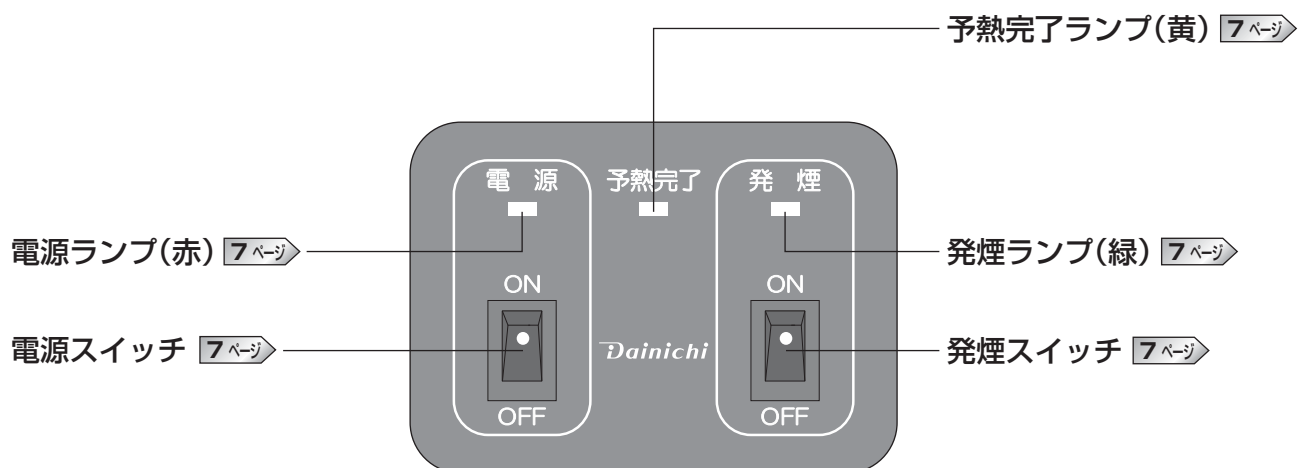
 点検・手入れが必要な部分

操作部

本体



リモートコントローラー



(付属品)



コード長：10m

ご使用前

使用前の準備

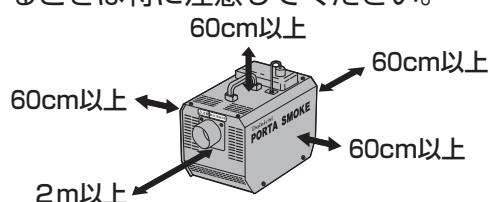
本機器を特殊な用途で使用するときは、あらかじめ弊社にご相談ください。

1 水平な場所に設置する

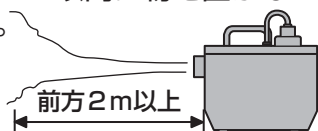
- 機器は周囲に物が置かれていない水平で丈夫な床面に設置してください。
- オペレータが機器とランプを見ることのできる場所に設置してください。
- 専用ボトルキャップの送液チューブの接続が不十分な場合などに液漏れが発生するおそれがありますので、周辺の機器や設備などへ影響しないように受皿などを設置して使用してください。

設置場所について

- 機器の周囲は図に示す距離をとってください。機器を他の装置に組み込んだり、囲いなどをするときは特に注意してください。
- 機器を傾けて使用しないでください。やむを得ず傾斜させるときは、15度を限度としてください。



- 機器の前方2m以内に物を置かないでください。



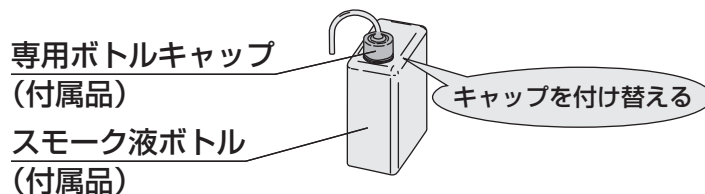
- 40℃以上になるところには設置しないでください。安全装置が作動し、運転が停止するおそれがあります。



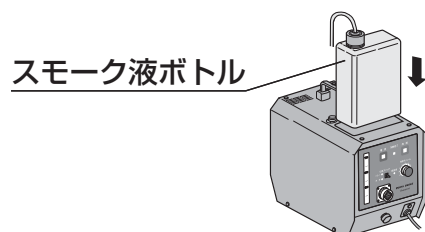
2 スモーク液ボトルをセットする

① スモーク液ボトルのキャップを外す

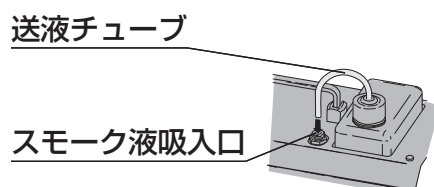
② 付属品の専用ボトルキャップをスモーク液ボトルに取り付け、確実に閉める



③ スモーク液ボトルを機器上面のボックスにセットする



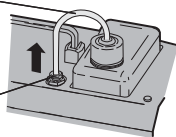
④ 専用ボトルキャップの送液チューブを機器上面のスモーク液吸入口に差し込む



⑤送液チューブを引っぱり、スモーク液吸入口から抜けないことを確認する

送液チューブ

スモーク液吸入口



ポータースモーク専用液成分について

- 食品添加剤、化粧品原料などの安全性の高い成分(グリコール類・精製水)から製造されています(非危険物として登録されています)。

お守りください

- スモーク液は、ポータースモーク専用液を必ずご使用ください。**10ページ**専用液以外を使用すると、故障や事故の原因になります。
- スモーク液ボトルのキャップは、保管時必要となりますので大切に保管してください。
- スモーク液は、スモーク液ボトルの注意書きをよく読んでからご使用ください。

3 リモートコントローラーを接続する(リモートコントローラーで操作するとき)

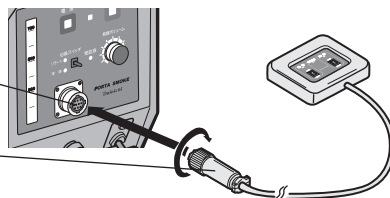
- この機器は本体操作部、またはリモートコントローラーのどちらか一方で運転操作が行えます。運転操作の選択は本体操作部の切換スイッチ(リモート/本体)で切り換えてください。
- リモートコントローラーで操作するときは、リモートコントローラーを接続してください。

①リモートコントローラー取付口にリモートコントローラーを接続する

※リモートコントローラーの接続はリモートコントローラーの電源スイッチがOFFの状態で行なってください。

リモートコントローラー取付口

リモートコントローラー



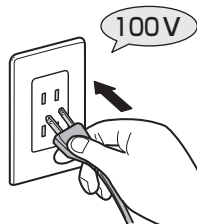
②切換スイッチをリモートにセットする

「リモート」側にする



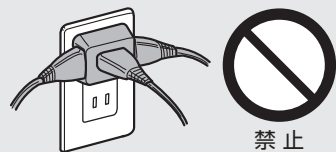
ご使用前

4 電源プラグをコンセント(100V)に確実に差し込む



お守りください

- 200V電源には絶対に差し込まないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- タコ足配線はしないでください。火災の原因になります。
- 電源に発電機を使用するときは、家庭用電源と同レベルの電源供給ができる機器を使用してください(詳しくは発電機メーカーに確認してください)。機器が正常に作動せず、故障の原因になります。
- 延長コードを使用するときは、電流・電圧・長さに合わせて正しいサイズ・定格のコードを使用してください。電圧が90V以下のときは、性能を発揮できないことがあります。



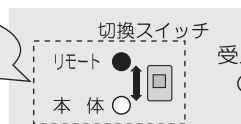
運転を開始するとき

1 切換スイッチで操作モードを切り換える

- 本体にしたときは、本体ランプ(緑)が点灯します。
- リモートにしたときは、リモートランプ(橙)が点灯します。

リモートにしたときはリモートコントローラーの接続が必要です。 **6 ページ**

選択した方の
ランプが点灯



2 電源スイッチをONにする

- 電源ランプ(赤)が点灯し、予熱を開始します。



3 約2分後に予熱が完了します

- 予熱完了ランプ(黄)が点灯します。
- 運転を停止してから、あまり時間が経過していないときは、2分以内で予熱が完了することがあります。



4 発煙スイッチをONにする

- 発煙ランプ(緑)が点灯し、発煙を開始します。
- 発煙スイッチのON/OFFにより間欠的に発煙することができますが、頻繁にON/OFFを繰り返すことはしないでください。



◆煙の色付けについて

- スポットライトとカラーフィルターを用いたライティングで行なってください。

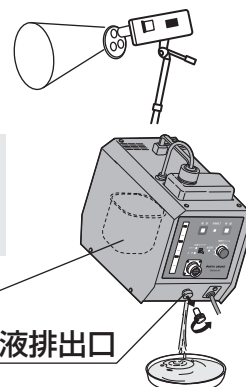
◆受皿液ランプ表示について

- 発煙停止後、不要となった液が機器内の液受皿にたまり、定量に達すると液受皿内のセンサが検知し、受皿液ランプ(赤)が点滅します。
- スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作部側に傾け、液受皿内の液を完全に抜いて廃棄してください。外したスモーク液排出口の栓を確実に閉めてください。 **9 ページ**



液受皿

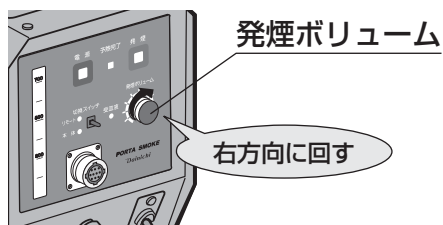
スモーク液排出口



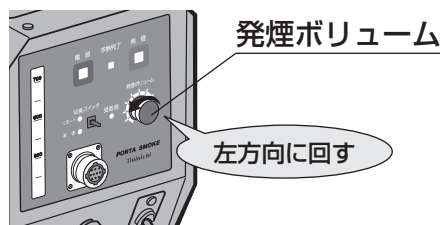
発煙量を調節するとき

発煙ボリュームを回し、発煙量を調節する

発煙量を多くしたいとき



発煙量を少なくしたいとき



運転を停止するとき

1 発煙スイッチをOFFにする

- 発煙ランプ(緑)が消灯し、発煙が停止します。



2 電源スイッチをOFFにする

- 電源ランプ(赤)が消灯します。

使用後は必ず
電源を切る



故障・異常の見分けかたと処置のしかた

何らかの異常で表のような症状が現れたときは、適切な処置を行なってください。

症 状	原 因	処 置 方 法
電源ランプ(赤)が点灯しない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込む。 ◀ 6 ページ ▶
リモートコントローラーで操作できない	切換スイッチが間違っている。	切換スイッチをリモート側に切り換える。 ◀ 6 ページ ▶ 7 ページ ▶
スモークが出ない	スモーク液がなくなった。	新しいスモーク液と交換する。 ◀ 5 ページ ▶ 10 ページ ▶
	ポータースモーク専用液を使用していない。	ポータースモーク専用液を使用する。 ◀ 6 ページ ▶ 10 ページ ▶
	専用ボトルキャップの送液チューブが確実に差し込まれていない。	送液チューブのねじれ、つぶれなどを確認し、確実に差し込む。 ◀ 5 ページ ▶
「コトコト」音がする	電磁ポンプが動いている音です。	異常ではありません。
スモーク液が漏れている	専用ボトルキャップが閉まっていない。	専用ボトルキャップを確実に閉める。 ◀ 5 ページ ▶
	本体が大きく傾いている。	傾きを緩やかにする(15度以下)。 ◀ 5 ページ ▶
	スモーク液排出口の栓が緩んでいる。	スモーク液排出口の栓を確実に閉める。 ◀ 7 ページ ▶
受皿液ランプ(赤)が点滅している	本体内の液受皿に液がたまっている。	スモーク液排出口の栓を外し、液受皿内の液を抜く。 ◀ 7 ページ ▶

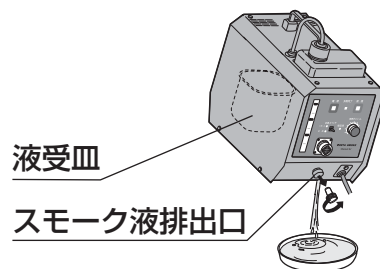
処置を行っても直らないとき

故障が考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください。◀ 10 ページ ▶
故障したまま使用を続けると、予想しない事故が発生するおそれがあります。

保管(長期間使用しないとき)

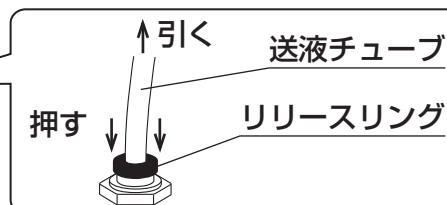
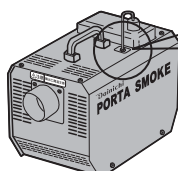
◆保管するとき

- 使用を中止してもしばらくは本体が高温になっていますので、すぐに保管しないでください。熱により箱などが変形するおそれがあります。
- 長期間使用しないときは、スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作部側に傾け、液受皿内の液を完全に抜いて廃棄してください。◀ 9 ページ ▶
- スモーク液は機器より取り出し、別々に保管してください。
- 本体は包装箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。
- スモーク液は吸湿性があります。ボトルキャップを確実に閉め、高温多湿の場所を避け、冷暗所に保管してください。
- 保管にはキャリングケース(別売部品)も利用できます。◀ 10 ページ ▶



◆送液チューブの外しかた

- スモーク液吸入口にあるスモーク液ユニオンのリリースリングを押しながら、専用ボトルキャップの送液チューブを引き抜きます。



廃棄のしかた

本体・ポータースモーク専用液、および使用済みスモーク液容器を廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

◆本体について

- スモーク液排出口の栓を外し、機器を操作部側に傾け液受皿内の液を完全に抜いてから廃棄してください。◀8ページ

◆ポータースモーク専用液について

- スモーク液を布、または紙にしみ込ませて可燃ごみとして廃棄してください。

スモーク液成分

- 精製水
 - グリコール類
- (非危険物として登録されています。)

◆使用済みスモーク液容器について

- 容器に液が残っているときは、液を完全に抜いてから廃棄してください。

容器の材質

- プラスチック(PE)

仕 様

型 名	PS-2006	
使 用 液	ポータースモーク専用液(非危険物登録品)	
液 消 費 量	0.3～1.0 L/時(可変)	
液 受 皿 容 量	0.3 L	
ス モ ー ク 能 力	10～31 m ³ /分(可変)	
質 量	5.0 kg	
外 形 寸 法 (高さ × 幅 × 奥行)	213 mm × 172 mm × 296 mm(本体)	
ス モ ー ク 到 着 距 離	3 m(無風時)	
定 格 電 圧	AC100 V	
定 格 周 波 数	50/60 Hz	
定格消費電力	最 大	950/950 W(予熱初期に短時間発生)
	発煙時	200/200 W～420/420 W
安 全 装 置	ヒータ過熱防止装置、液体噴出防止装置 異常圧力逃がし弁(安全弁)、機器異常高温防止装置	
付 属 品	リモートコントローラー(コード10m付) ポータースモーク専用液(1L)、専用ボトルキャップ(送液チューブ付)	

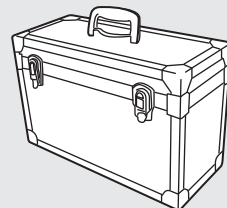
部品のご注文のしかた

次の別売部品は、お買い上げの販売店にご注文ください。その際は、型名・部品名をはっきりとお伝えください。また、インターネットでもご注文ができます。[裏表紙](#)

別売部品



ポータースモーク専用液(1L)
6,600円
(本体価格 6,000円)



キャリングケース
44,000円
(本体価格 40,000円)

この価格は本ポータースモーク用です。また、価格は予告なく変更することがあります。
その他の部品についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

使用方法・修理のご相談、別売部品の購入などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証について

◆保証書(別添付)

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、製造番号、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 販売店の記載がないときは、それを証明する領収書などが必要になりますので、一緒に保管してください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

◆保証期間

保証期間は、お買い上げ日から本体1年間です。なお、保証期間中でも有料となることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 本機器の補修用性能部品は、製造打ち切り後9年保有しています。



保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは

- 「故障・異常の見分けかたと処置のしかた」に従ってお調べください。◀8ページ
- 処置を行なっても直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。その際は、右の事項をご連絡ください。

品名：ポータースモーク
 型名：PS-2006
 お買い上げ日：保証書に記載
 故障の症状：できるだけ詳しく

◆保証期間中

修理に際しましては、保証書をご提示ください。
 保証書の規定に従って修理させていただきます。

◆保証期間が過ぎているとき

修理すれば使用できるときには、ご希望により有料修理させていただきます。

◆修理料金

技術料+部品代などで構成されています。

ご相談窓口（使用方法・修理のご相談、別売部品の購入など）

お客様ご相談窓口（通話料無料）

TEL 0120-468-110

FAX 0120-468-220

<受付時間>

11月～1月 9:00～19:00

（土は～17:00、日・祝日・年末年始は休み）

2月～10月 9:00～12:00、13:00～17:00

（土・日・祝日は休み）

※型名（本体側面に表示）をご確認のうえ、ご連絡ください。

インターネットからのお問い合わせ
 <24時間受付>



インターネット

ダイニチ工業

検索



「お客様サポート」

<http://www.dainichi-net.co.jp/support/>

ダイニチ工業株式会社におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

1. ダイニチ工業株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からのご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
2. 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
 - ①修理やその確認業務を委託する場合
 - ②法令の定める規定に基づく場合
3. 個人情報に関するご相談は、お問い合わせいただきました窓口にご相談ください。

ダイニチ工業株式会社

〒950-1295 新潟市南区北田中780-6

ホームページ <http://www.dainichi-net.co.jp/>

